

新潟地方裁判所委員会（第23回）議事概要

- 1 日時 平成23年11月16日（水）午後2時から午後3時30分まで
- 2 場所 新潟地方裁判所所長室
- 3 出席委員
石崎誠也，伊津良治，高橋 姿，瀧澤龍顕，竹内哲郎，角田正紀，錦織 聖，平石広佳
(欠席委員 大西秀明，草野真人，齊藤浩一，佐藤 明，藤井俊郎)(五十音順・敬称略)

4 全体概要

- (1) 新委員からの自己紹介
- (2) 意見交換

民事調停制度の広報について
大規模災害対応策について

5 意見交換の概要

- (1) 民事調停制度の広報について，事務局（総務課長）から以下のような概説がされた。

新潟県内の各簡易裁判所における民事調停事件の申立件数の推移

平成20年から平成22年の過去3年間で，調停事件の申立件数は大幅に減少している。

民事調停制度の広報の現状

裁判所の取組として，窓口や待合室にリーフレットを置いたり，裁判所のウェブサイトにて手続案内のページを掲載している。

また，調停協会の取組として，無料の調停相談会が毎年2回開催されている。開催に当たっては，ポスターやチラシなどで宣伝している。

民事調停制度の広報の新たな取組案

市民の方の目を引くような図柄で作成したリーフレットを，公共施設のロビーなど，市民の方の目に触れやすい場所に置いていただくとともに，広報誌に掲載していただくことなどが考えられる。

主な意見交換は，以下のとおり

【学識経験者委員】

最高裁判所のホームページで調停相談会を知った方もいらっしゃるようだが，トップページから目的のページに辿り着くことは，一般の方では容易でないと感じる。

【学識経験者委員】

大学の無料法律相談でも，ホームページを見て申込みをされた方は少数であった。宣伝するに当たり一番効果があると思われるのは，目に見えて手に取りやすいという点で，リーフレットを市役所などの官公庁に置くことである。

【弁護士委員】

弁護士会や行政機関が行っている無料法律相談の件数も減少している傾向にあると聞いている。

弁護士会で広報について考えたことがあった際に，町内会の回覧板を利用すること

が一番効果があるのではないかという意見もあったが、実際は難しいと思われる。

【学識経験者委員】

リーフレットに問い合わせ先が表示されていれば、まずは電話で照会する方が多いだろうと思う。

【学識経験者委員】

リーフレットを作成する際には、民事調停は、裁判所が関与する中立的な仕組みであるということをアピールして、安心感を与えられるようにすることが大事だと思う。

- (2) 新潟地裁における大規模災害対応策について事務局（会計課長）から説明があった。
また、各委員から各機関における対応策について紹介がされた。

6 次回期日

平成24年6月（具体的な開催期日については日程調整の上決定予定）